

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分  
 【発行日】平成 17 年 6 月 2 日 (2005.6.2)

【公開番号】特開 2001-31349 (P2001-31349A)  
 【公開日】平成 13 年 2 月 6 日 (2001.2.6)  
 【出願番号】特願 平 11-212439  
 【国際特許分類第 7 版】

B 6 6 B 11/04

B 6 6 B 7/00

【F I】

B 6 6 B 11/04 B

B 6 6 B 7/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 8 月 17 日 (2004.8.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

昇降路壁で形成される昇降路と、この昇降路内を昇降する乗かごおよびつり合いおもりと、これらの乗かごおよびつり合いおもりを吊り上げるロープと、前記昇降路の上部に設けられる巻上機とを有し、この巻上機により前記ロープを介して前記乗かごおよびつり合いおもりを駆動するようにしたエレベータにおいて、

前記巻上機の設置空間を形成する壁を、前記昇降路壁の延長上または延長上の内側に設けると共に、前記ロープは、前記乗かごに設けられるプーリを介していることを特徴とするエレベータ。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のエレベータにおいて、前記巻上機は、ギヤレスタイプであることを特徴とするエレベータ。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載のエレベータにおいて、前記巻上機を制御する制御盤を、前記巻上機を支持する支持部材上に設けたことを特徴とするエレベータ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、本発明は、昇降路壁で形成される昇降路と、この昇降路内を昇降する乗かごおよびつり合いおもりと、これらの乗かごおよびつり合いおもりを吊り上げるロープと、前記昇降路の上部に設けられる巻上機とを有し、この巻上機により前記ロープを介して前記乗かごおよびつり合いおもりを駆動するようにしたエレベータにおいて、前記巻上機の設置空間を形成する壁を、前記昇降路壁の延長上または延長上の内側に設けると共に、前記ロープは、前記乗かごに設けられるプーリを介している構成にしてある